

人にやさしく
地球にやさしい

大日新聞

14号

大日化成株式会社

〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13

TEL : 06-6909-6755 FAX : 06-6909-6702

URL : <http://www.dainichikasei.co.jp>

通気緩衝工法 水分を逃がし防水層の
割れ・ふくれを防ぎます

BIGSUN
RX 工法



こんなところで活躍しています



大日化成社名の由来

迎春。

大日化成株式会社も本年5月をもって38期を迎えようとしています。そこで、社名の「大日化成」の名前の由来について考えてみたいと思います。「大日化成」の「化成」については、ほとんどの人が疑問を持たれることは無いのではないであります。そこで、社名の「大日化成」の名前の由来について考えてみたいたいと思います。

その一（地名説）
関西（特に大阪）に在住の方々はご存知の事と思いますが、弊社の旧本社（大阪市鶴見区焼野と兄弟会社である株式会社美作（守口市八雲西町）の近くには国道一号線と関西の大動脈である中央環状線の交わる「大日交差

新年度でとうございります！

大日化成はお陰様で防水材で30年超のキャリア！

その二（宗教？説）
大日化成の社名を考えた人たちは、ほとんど人が疑問を持たれることは無いのではないであります。そこでこの「大日」を利用した説。

その三（大日本説）
当初、起業する時、この社名を将来日本の冠たる大企業に発展する事を願つて、「大日化成」を考えたが、当時業界には「日本化成」という会社があり紛らわしいので「大日」に変更した説。（「日に日本に大きくなる」という説もあります）

その四（諺説）

その当時、シール材製造には欠かせないトナー（顔料）の製造メーカーに大日精化（セイカ）という大企業があり、語呂が良くなじいて何か関連性がある様に聞こえ、音の響きも良く人に覚えてもらいやすいから説。

そこで会社設立当時のメンバーで唯一の現役である（現会長）小林知義氏に真相を確かめた結果、会社設立時に各メンバーが会社名を独自に提出したそうです。その中に「大日化成」があり、メンバーの一人である一氏（現在はリタイアされています。）が非常に強く推薦され、その勢いにみんなが押された事でした。その一氏がなぜ「大日」を気に入られたのかは不明でした。



代表取締役社長 小林 直樹

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。一昨年、民主党が政権を取り、まず取り組んだ事は、補正予算を凍結し、「事業仕分け」と称する作業に入りました。この間、日本経済はデフレに陥り、円高・株安が進み、日本経済の自律的回復が危ぶまれ、また、アメリカの一極支配が終わりを告げ、世界は多極化、分極化に進んでいます。なかでも、中国の存在は極めて大きくなり、GNP世界第2位となり、日本を追い抜きました。尖閣諸島における中国との関係はあらゆる場面で日中交渉案件になり日本はまたアメリカに頼ることになるでしょ。また経済面では各企業は新卒の採用を控えざるを得なく、社員の高齢化を迎えてくる状況だと思います。菅政府の高齢化、少子化対策という小手先だけの経済対策では大きな進展はないなど多くの国民は思っているでしょう。

年頭のご挨拶

この不況の中、官庁、民間を問わず、建築、土木の発注は減少し続けております。政府は国民の安定な生活基盤を作る使命があるはずで、例えば資源確保のための海洋開発や生環境の改善等を中心で大規模な公共投資を実施して雇用を生み出し、この異常なデフレから抜け出します。

さて、弊社はビッグサンという防水材を生産販売して30年以上が経ちます。その間、皆様のご意見、ご要望を取り入れ性能向上を行ってまいりました。当初は、防水材は特殊防水と無臭、下地が湿った場合も使用できる、攪拌ミスが少ないといつた新しい性能を持つた防水材として採用が増えてきました。最近は大手の建材メーカーが参入して性能や価格で厳しい状況が続いておりますが、弊社は高レベルの通気緩衝工法等も上塗り工法、SR工法を販売し市場開拓を行っています。このポリマーセメント系塗膜防水材は長期的に見ると非常に優れた防水材と思っています。ビッグサンを施

工してから10年以上経過した現場でも防水層は健在しており、その物性を検査してみると性能は落ちておらず、防水効果は残っています。構造物の寿命を仮に50年と仮定した場合、防水は4、5回施工されると思いますが、最初ビッグサンを施工して何回も改修する場合、下地処理費用や防水層の撤去、廃材処理費用は非常に少なく済むことと塗り重ねが可能なので工事が極めて経済的です。また、市街地から離れるところでは雨漏りしていると思われ、防水を施工する必要があります。

企業が業務を続けながら屋根の修繕が可能で、危険物を持ち込まず遮熱防水できる弊社のMR、SR工法を是非ご利用いただくようお願い申し上げます。最近の激動する政治、経済でも環境重視という方向は変わらないと確信しております。その中で弊社の製品が幾ばくか皆様のお役に立ち環境を改善できれば幸いです。最後に皆様の今後のご発展とご健康をお祈り致します。

スカイレジン <下地調整剤>
スカイレジンWE
エポフィラー
プライマーE
EPC-T

水系エポキシポリマーセメントモルタルの新しい形です。
溶剤型塗布材料の下地調整材に最適です！

BIG SUN <土木用防水材>
ポリマーセメント系塗膜防水材



シーズン花壇

屋上緑化に四季の彩りを実現

